

「未来を創造し、社会に貢献する人材の育成」

2019年度 柳津町立会津柳津学園中学校

学校だより

令和元年5月17日(金)発行 第 6 号 発行責任者:高橋 弘悦

全会津陸上競技大会



15日、16日の2日間にわたって、全会津の陸上競技大会が開催されました。

例年、支部大会を行い、その上位大会として位置づけられてきたこの大会ですが、ことしから予選を経ずに、全会津が一本化して行われることになり、いつにも増してレベルの高い大会となりました。

出場できるのは、全会津各校1種目1人のみ。各中学校を代表して、学校の看板を背負って大会に臨みます。本校生徒も、朝の時間を利用して熱心に練習に励み参加しましたが、全会津の壁は厚く、県大会出場者はありませんでした。

ただ、少人数であるにもかかわらず、参加態度や応援の態度は立派で、他校に負けないぐらいの大きな声がグラウンドに響いていました。参加生徒の健闘に心から拍手を送ります。



応援される、したくなる生徒・・・

男子100Mに出場した両沼地区の生徒に気になる生徒がいました。1位になったとか、特別に速いというわけではありません。ただ、彼はアナウンスで出場選手が紹介されると誰にでも拍手をします。



照れ隠しなのか、他の選手はめんどくさそうにしたり、なおざりに頭をぴょこんと下げるだけの生徒が多いのですが、彼は自分の名前を呼ばれると、きちんと手をあげ、深々と礼をします。そして、他の選手の紹介には敬意を持って拍手をします。彼の出場する組の生徒は、その姿に触発されて拍手をします。他の組ではそのような姿は見られません。

彼のさわやかな姿を見て、思わず「ガンバレ!」と叫んでしまいました。「応援される生徒」とは、彼のような生徒のことなのだろうと思いました。

生徒会送会開催

10日、生徒会総会が開催されました。新年度がはじまって、委員会、部活動の所属が正式に決定し、活動計画が決定したことを受けてのものです。2年目となる会津柳津学園中学校をより充実させる組織として大いに活躍して欲しいと思います。



総会では、執行部の活動方針をはじめ、各委員会、各部活動の計画、予算案が審議されました。

総会での目標は、大きな声で、原稿に頼らず自分のことばで話しをすることとされています。

今後、このような機会を通して、自分を表現する力をどんどん高めていって欲しいと思います。



惜しくも第2位

5月11日、全会津中学生バレーボール春季大会が男子が三島中学校、女子が下郷町で開催されました。

本大会を前に、その実力を競う大会です。

女子は惜しくも敗退しましたが、男子は見事第2位となり、本大会での活躍を期待される結果となりました。

